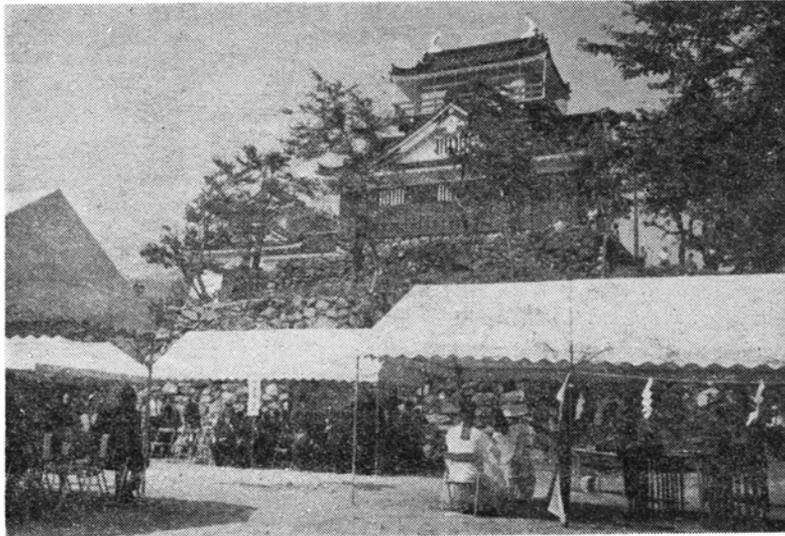


発行  
福井県大野市役所  
(総務課広報係)  
電話(代)6-1111  
郵便番号-9 1 2  
印刷 松浦印刷所



8月の人口の動き  
出生 男 32 女 16 計 48  
死亡 " 18 " 11 " 29  
転入 " 52 " 41 " 93  
転出 " 105 " 74 " 179  
世帯数 9,890  
人口 43,590  
男 20,929 女 22,661



## 大野のシンボル 越前大野城竣工式

### 亀山山頂で盛大に執行

越前大野城のしゆん(竣)工式は8月14日午前10時からこの城の寄付者故萩原貞翁の夫人萩原美きさんをはじめ、関係者・市民多数が参列し、復興なった天主閣下の広場で盛大に行なわれました。

神事に続いて、寺島市長の式辞、田島助役の工事工程報告のあと故萩原翁遺族に対する褒状が伝達され、工事施工者熊谷組ら4名に市長より感謝状が贈られました。県知事代理岡島教育長をはじめ来賓の祝辞があり、とどこおりなく式を終えました。

ついで大野城 碑除幕式が行なわれた後、市長、市議長、萩原健治さんが紅白のテープにハサミを入れ、越前大野城の



(褒章を受ける萩原美きさん)

完成を祝いました。

りっぱに復興された越前大野城は、こんご大野のシンボルとして、文化、観光の面に大きな役割りを果たすでしょう。

(写真は厳しゆくに行なわれた越前大野城しゆん工式)

### 萩原さんに褒状

しゆん工式の席上、萩原美きさんに県知事代理より褒状と木杯が伝達されました。

これは、さきに越前大野城建設資金として巨額の寄付を寄せられたことに対し、褒章条例により、内閣総理大臣より授与されたものです。

### 9月9日まで休館

#### 郷土歴史館

大野市郷土歴史館ではいま館内の展示品を入れかえています。このため9月9日まで休館いたします。

### 代表(6)-1111

#### 市役所の電話番号

市役所の電話番号がさる8月10日から(6)-1111(代表)に変わりました。お間違いのないようご注意ください。

### 補正総額 6,406万円

#### 第107回定例市議会

第107回9月定例市議会は8月23日から27日までの5日間開かれ、昭和43年度一般会計補正予算案・越前大野城設置条例案・大野市郷土歴史館等入館料徴収条例案など10議案について審議の結果、それぞれ原案どおり可決承認されました。昭和43年度一般会計補正予算については6,406万円が補正されました。このため一般会計の予算総額は13億2,919万円となりました。

### 大人がひとり30円

#### 大野城歴史館入館料

大野市郷土歴史館・越前大野城の入館料が決まりました。大人ひとり30円 小人ひとり20円(中学生以下)です。ただし30人以上の団体については半額。

開館時間は当分のうち午前8時から午後4時までです。なお毎月曜日は休館します。

### 教育委員に板橋、正津氏

9月定例市議会最終日の27日、人事案件を提出。10月9日で任期満了となる板橋研司、正津正之助両委員の後任に、いずれも同委員を再任命することについて議会の同意を得ました。

### 固定資産評価審査委員に

#### 土田信平氏

10月4日で任期が満了となる土田信平氏の後任に、同氏を再任命するため、議会の同意を求めたところ再選任されました。



# 国体会場地の警備

## 第23回国体、市内交通規制及び 駐車場等警備配置図

### 消防警備通信部

第23回福井国体もあと30日となりました。市実行委員会事務局の各部では、関係機関団体等と密接な連絡協調を図り、大会運営に万全を期しています。

消防警備通信部では大会期間中、火災はもちろん、その他災害を未然に防止するため、消防警備体制を確立しました。

国体開催中の警備には、市の消防本部・消防署・消防団が結束してあたります警備のおもなものは会場内外とその周辺並びに宿泊施設の消防警備、駐車場の警備・整理、救急業務、会場周辺の交通の規制・整理です。

#### 消防警備

- ①会場内観覧者の危害防止
- ②出退場時の誘導
- ③避難誘導
- ④消防広報車の巡回
- ⑤宿舍の消防用施設等についての指導です。

**駐車場の警備と整理**—大会期間中、指定された駐車場の警備と、出入する車両の整理を中心に行ないます。

**救急業務**—消防警備本部で救急業務と共に、市内の一般救急業務も行ないます

### 15カ所に警備員配置

#### 会場地を結ぶ主要道路

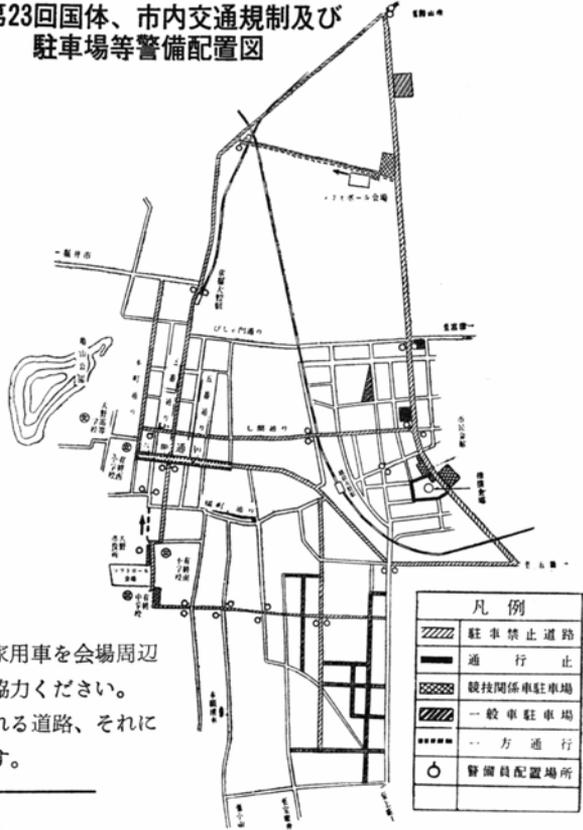
大会期間中、競技会場を結ぶ道路は大

会役員、及び選手を輸送する車、報道関係者の車、国体視察員の車で混雑します。

このため、防犯隊では15カ所に警備員を配置し、会場周辺はもちろんのこと主要道路の交通規制と交通整理を行ないます。

なお一般駐車場は市以外の観覧者用を主としていますので、市内からの市民の方々は自家用車を会場周辺へ乗り入れないようご協力ください。

大会期間中、規制される道路、それに駐車場は図のとおりです。



### みんなで国体

#### みんなで防火

外出する前、寝る前には必ず火の元の安全を確かめましょう。台風ときであり国体を控えて、特に大切なことです。

火をつけたままで台所をはなれることは非常に危険ですから、絶対注意が必要です。

万一火事の場合は直ちに消防署「119」

へ知らせよう。

「119」へ通報するときは、町名・地番・火災現場の目標をはっきりと知らせてください。

### 交通安全を誓う

#### 第3回交通安全大会

国体を控えて交通マナーを高める県民運動が8月いっぱい行なわれました。

この運動の一環として、大野市安全協議会では、さる8月15日午前8時30分から有終南小学校庭で第3回市民交通安全大会を開きました。

大会には市議会をはじめ、各関係団体市民が参加し、交通ルールを守り大野市から交通事故をしめだすことを誓いました。

大会のあと、次のような交通安全標語を掲げた自動車20数台が市内をパレードし、歩行者、運転者に交通ルールを守りましょうと呼びかけました。

- ◎国体だ、立派にしめそう交通マナー
- ◎みんなでなくそう飲酒運転
- ◎あそびませんこわい車のおとるみち



### 亀山と越前大野城

天正3年(1575)この地方の一向一揆を平定した織田信長は、重臣金森長近に大野を治めさせました。長近は、天正4年から約4年がかりで、亀山(249m)とその山ろくを城域として、大野城を築構しました。



天守閣は安永4年(1775)城下町の大火に焼失して、再建されないままに

明治となりました。城跡には石垣や堀の一部が残っていて昭和32年、県の文化財(史跡)に指定され、頂上付近に金森長近と土井利忠の銅像も建てられています。

明治100年にあたる昭和43年8月篤志家の寄付によって、天守閣がみごとに復興されました。

天守閣からは、大野盆地は一望のもとに収められ、すばら

しい景観です。

(写真は完成した越前大野城)

# 人の波 波 波

## 城まつり一色に包まれた大野市



大野まつりは好天にめぐまれて、8月14日から3日間盛大に開かれました。

2日目の15日は旧盆と重なって3万人のぼる人出となり、大野城内はもちろんのこと、市街地は人の波でごったがえしのにぎわいを見せました。

城まつり第1日は郷土歴史館・越前大野城のしゆん工式、それに剣道大会、エレキバンド、バンド演奏会が催されました。

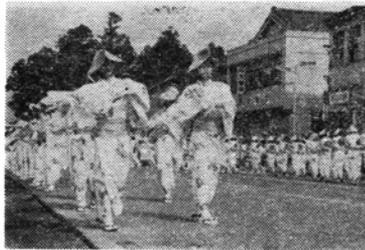
★城まつりの圧巻、大名行列が市役所前を出陣？するノロシと共に、舞鶴海上自衛隊のプラスバンドが突如高らかに鳴り響いた。とたん、金森長近公に扮する寺島市長の乗馬がアバレ出し、あわや市長落馬かと一瞬ハッとさせたがそこは手綱さばきもあぎやか、六呂師の荒馬をりっぱに乗りこなし見物人をホッとさせた。

市民いわく「な **城まつり余聞**、  
れた手さばきは市 決勝はスポーツばかりではありませんにやナア……」。

★越前大野城の開城とあって、3万余の大観衆が亀山頂上へと長い列を作った。ひときわ高い人だかりに、「お福ヶ池」から抜け出た天正の美人かと、垣間をくぐってようやくのぞいたら、アレ、マア、なんとビキニスタイルの写真モデル嬢。写真コンテストの応募

た。第2日の午前中は写真撮影大会、カーパレードが行なわれ、正午には祭の大物、カーニバルが出ました。

市役所前広場に参加者全員集合、越前



パレードに出陣の寺島市長  
中一婦人会の大野おんど  
右上は大名行列

## 直ちに加入を！

### 交通災害共済制度

ことし7月にスタートした福井県市町村交通災害共済制度は、皆さんのご協力により8月末までに13,760名(31.41%)加入に達しました。

この制度は1日1円の掛金で、万一交通事故に会った場合には事故の程度によって、5,000円から最高5万円までの見舞金を交付しようというものです。

作品は、ピントはずれのものが多いのでは一と心配するご仁も多かったとか★有終西小学校で開けた「チビッコのど自慢大会」も、暑さをふっ飛ばす大ヒット。出場選手を割り当てられた学校の先生、誰に指名しようかと頭痛鉢巻き。ある小学校ではついに涙を振って、出場者の予選を開いたとか。予選はスポーツばかりではありませんにやナア……」。

★お城の「宝さがし」は予想外の大反響をあたえ、押すな押すなの大盛況。盛りだくさんの賞品名にも尾ヒレに背ビレがついてまわり、特等はカラーテレビだとケンケンガクガク。

けっきょくはカラーテレビだけは、本当のカラ(空)であったとさ。



大野城主に扮した寺島市長が馬上豊かに広場へ出陣、スタート点のくす玉を割ってカーニバルが開始されました。

この長さは延々1キロメートルにおよび、各所で演技を披露し、まつりは最高潮、夜はチビッコのど自慢、音楽演奏会が行なわれました。

第3日は亀山で宝さがし、柳廻社で茶会、それにまつりの最後をかざる曲太鼓と盆踊大会が有終西小学校校庭で開かれ夜のふけるのも忘れて踊りました。

7.8の2か月間に大野市内に起きた交通事故件数は61件で、2名が死亡し、59名がけがをしています。

そのうち交通災害共済に加入している見舞金を受けた人はわずかに6名(うち2名は市外における事故による)でした

このように万一事故の場合に、保障がない人があまりにも多いため、今後1人でも多く加入されるようお勧めいたします。

## 造林用苗木注文は

### お早めに

本年も、秋植造林の季節になりました。植林計画を立てておられる方は、造林用杉苗・松苗等をもよりの森林組合、または市役所の林務課へ注文してください。

本年は昨年の干害のため苗木が不足しておりますので、申し込みがなくなりますと調達できないこともありますから早めにお申し込みください。

なお、10アールあたり250本以上植林された方には、造林補助金が交付されますから申請してください。

申し込み用紙は森林組合、または市林務課にあります。

### スマイル

「米だぶつく」

占米はひきうけます

一居 候一

コーナ

# ガンバレオリンピック選手 盛大だった羽生さんの激励会

去る8月16日、市役所大会議室でメキシコオリンピックに出場する羽生和永選手(当市中荒井出身)の激励会が開かれました。

市の関係者120余名が出席。まず寺島市長のあいさつと激励のことばがあり、これに続いて各団体の代表から、心をこめての励ましがありました。このあと羽生選手が「外国へ行くのは初めてですがシッカリがんばってきます……。」と固い決意と謝辞をのべました。

一同はジュースで乾杯し、羽生さんの

健闘を祈り、門出を祝福しました。

大活躍が期待されている同選手は、10月2日メキシコへ出発します。



(激励のことばをのべる寺島市長)

## 早めに点検と準備を 台風にならえて

ことしもまた台風シーズンがやってきましたが台風が来襲するたびに災害が報せられています。台風による被害を少しでも少なくするために、ふだんから台風

に備えての準備心がまえが必要です。台風の際には、テレビ、ラジオの台風情報や防災上の注意をよく聞いて、その内容に即した対策を講じることが必要です。災害に備える準備は決して早過ぎるということはありません。1日も早く身のまわりの点検と準備をしておきたいものです。

1. 家やへいなどの補強をし、みぞ(溝)や下水の流れをよくしておく。
2. 川の近くに住んでいる人は川の水かきに注意する。
3. 大雨が続くと地盤がゆるみ、がけくずれのおそれがありますので、山沿いに住んでいる人、また危険場所を通る人は特に注意する。

4. 避難に備え、安全な場所(最寄りの学校または寺院)道順を事前に確認しておく。
5. 停電に備えて、トランジスタラジオ、かい中電灯、ろうそく等を用意する
6. 被害を受けたときは市役所(公民館)へ報告する。

### 青少年コーナー

## 子供のあやまちをどう導くか (その1)

お宅の子供さんがこんな悪いことをしなされた、言われたとき、どんなふう

に子供さんを導かれますか。次に掲げたのは一般に行なわれている方法だと思いますが、これだけで、はたして充分でしょうか。

- ① 体罰を加える。  
痛い思いや、つらい思いを体験させてもうしませんと誓いを立てさせる。
- ② おどしを加える  
子供のおそれるようなことを予告しておどしを加え、悪かったことを諭らせようとする。

- ③ お説教をする。
- ④ 神だのみをする。
- ⑤ 環境をかえる。  
親戚や知人の家へあずけたり、警察や家庭裁判所、児童相談所に頼んで、子供を隔離したり、違った環境のところへ移して養育してもらおう。  
にもかかわらず、少年達が悪い方向へ進んで行きます。それにはそれなりの理由があることを、あとで気づくのでしょうか。それにはどんな方法があるのでしょうか。(以下次号)



はしいものだ。前大野城下、四万五千の市民のまごころは、おりからの紅葉ついた山々の色彩にも似て、遠来の人々の胸に永久に残って

▼「明るく・きよく」は選手諸君にもいえることだが、むしろわれわれ市民ひとりひとりが特に留意すべきことがらだと思ふ。市民運動としていまままで展開してきた花一ぱい運動、親切運動、美化(清掃)運動はこれです。果して充分であらうかもう一度、各家庭・各職場・各団体を検討してみようではないか。▼ちやうど九月は農村部では稲の収穫期でネコの手でも借りた秋だ。一日も早く片づけて

り、その他視察団・応援などあわせると連日たいへんな人数になる。▼福井県体のスローガンはすでに周知のとおり、「明るく・きよく・たくましく」である。いうまでもなく物心両面にわたる努力目標であり、国体実践のテーマ・カラーでもある。国体開催決定以来、県民あげて選手強化その他に日夜練習を積み重ね、すでに最後の総仕上げの段階にはいっている。この「たくましく」あつた努力の結果、福井県で初めてのオリンピック選手羽生和永さんを大野市から生み、また有望な国体選手も数多く育ってきた。

あとひと月でいよいよ国体秋期大会の本番がやってくる。県外からの選手・監督・役員だけでも千六百人の多数にのぼる。